

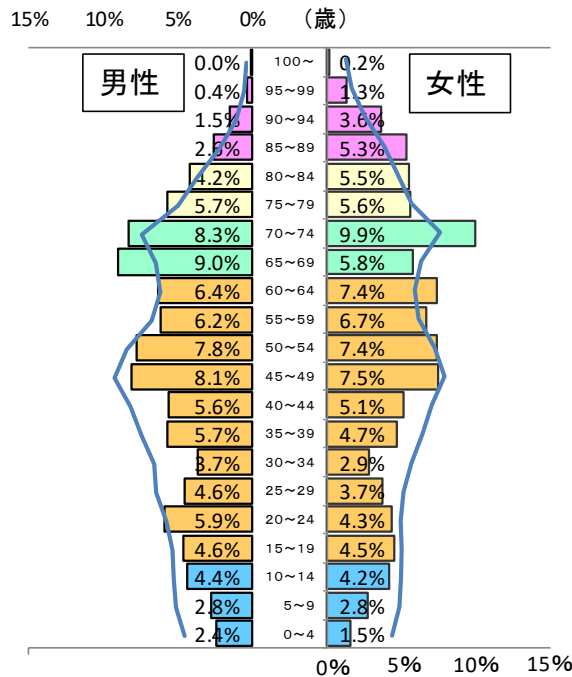
10. 篠井地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：2,455 人（男性 1,228 人，女性 1,227 人）
 - ・ 世帯数：1,061 世帯（1 世帯あたり 2.31 人）
 - ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：1,659 人
 - ・ 高齢化率：34.5%（市全体 25.7%）
 - ・ 後期高齢者比率：18.0%（市全体 12.5%）
 - ・ 要介護認定率：14.0%（市全体 18.0%）
- 資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	9.0%	12.9%
15~64歳	56.4%	61.4%
65~74歳	16.5%	13.2%
75~84歳	10.5%	8.6%
85歳以上	7.5%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	77.3	62.9
老年人口指数	61.2	41.8
年少人口指数	16.0	21.0
老年化指数	382.0	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	15.2%	2.3%
第2次産業	27.4%	25.4%
第3次産業	51.9%	68.6%

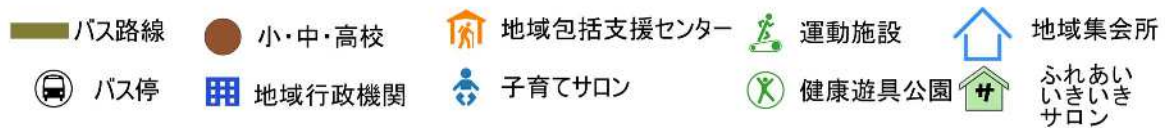
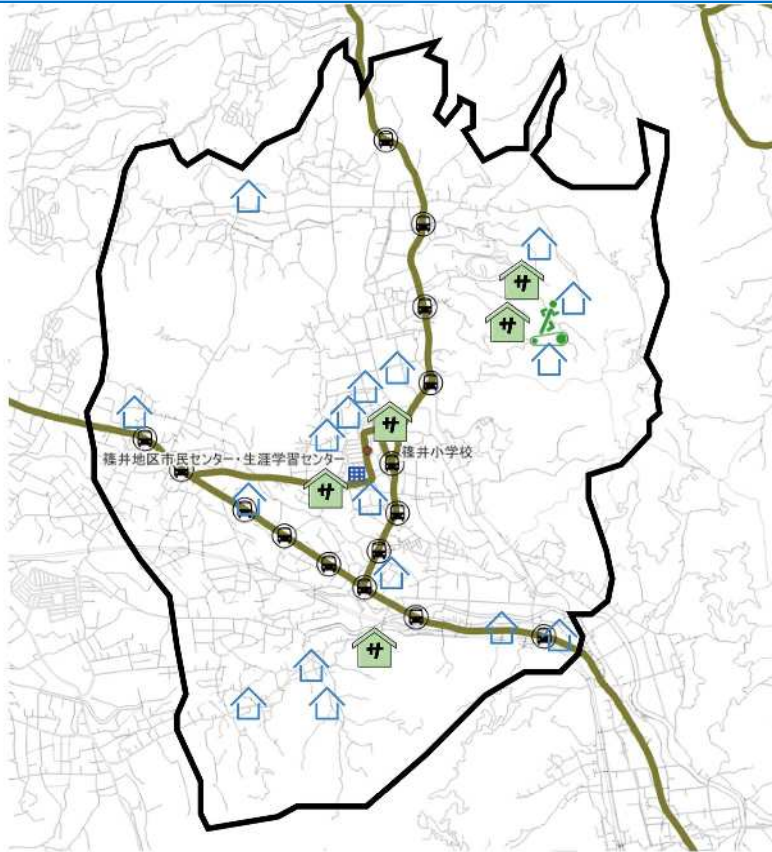
資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	18 自治会
	加入世帯数	738 世帯
安全・安心にかかる取組	・ 環境点検 ・ 防犯パトロール ・ 不法投棄物回収・防止パトロール ・ 山林火災防止啓発パトロール ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施 ・ 「地域防災計画」を令和4年11月に策定	
スポーツ行事	7月：夏季球技大会（ソフトバレーボール） 9月：体育祭（※中止） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
地区イベント	9月：敬老会（内容変更⇒該当者宅へ記念品配付） 11月：篠井の秋まつり・文化祭 1月：ふれあいお楽しみ会（一人暮らし高齢者） （内容変更⇒該当者宅へ見守り活動と併せて記念品配付） 3月：篠井うどんまつり	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



地域資源

バス路線（本数）	287 本(平日)	運動施設等	1 施設
バス停	19 停留所	健康遊具公園	0 か所
駅	0 駅	地域集会所	17 か所
学校（小中高）	1 校	ふれあい・いきいきサロン	5 か所
地域行政機関	1 施設	スーパー・ドラッグストア	0 店舗
地域包括支援センター	0 施設	病院・診療所	1 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	0 施設

【地域の質的状況】

- ・ 篠井地区は、宇都宮市の中央部から北西に約 15 km、栃木県のほぼ中央に位置する。地区内には、榛名山、男山、本山、飯盛山などの標高 300～500m 程の山々が連なっており、地域内の山地と平地の割合はおおよそ 3 対 1 である。地区内には、「宇都宮市冒険活動センター」等の公的施設をはじめ、りんご、うどん等の観光農業も盛んで、多くの観光客でにぎわいをみせている。さらに「篠井ニュータウン」の造成に伴い、新しく転入した住民と昔からの地元住民とにより、新たなコミュニティ形成に取り組んでいる。
- ・ 自然豊かで安全な地域である反面、商業施設が少なく、少子超高齢化に直面している地区でもある。地区内には地域内交通「篠井はるな号」が運行されており、住民の利便性を高めている。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

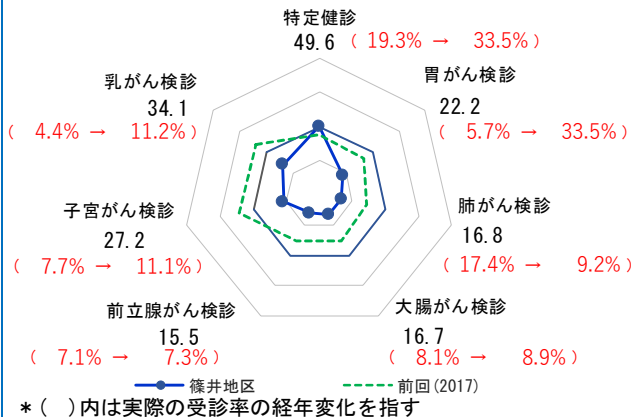
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

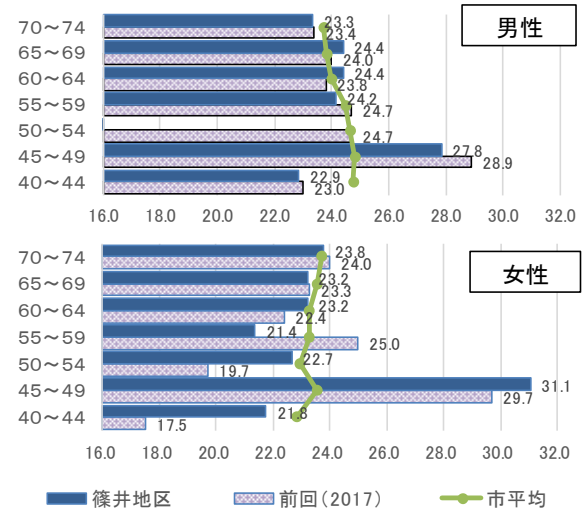
(対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者
 胃・肺・大腸がん: 40歳以上
 前立腺がん: 50歳以上 (男性のみ)
 子宮がん: 20歳以上 (女性のみ)
 乳がん: 30歳以上 (女性のみ)
 (40歳以上は2年に1回)



資料: 令和3年度 KDB 等データ

② BMI (年齢別平均値)

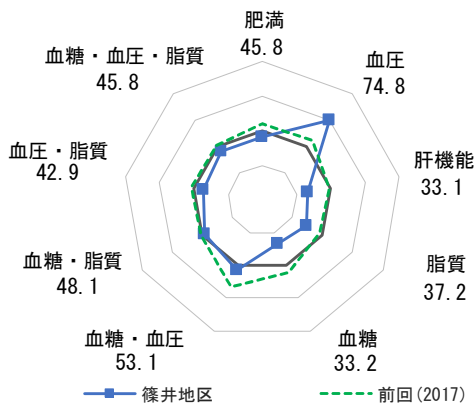
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

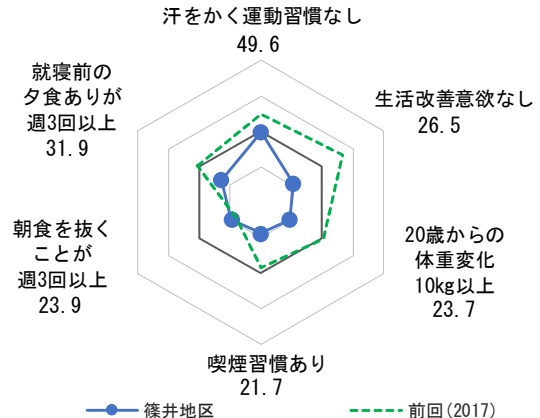
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

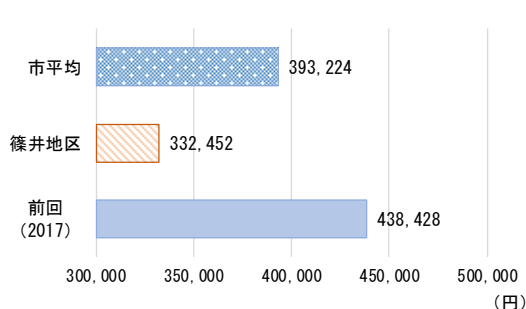


資料: 令和3年度 KDB データ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

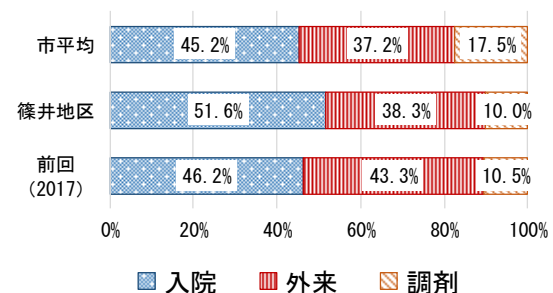
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	4.52%（＝）	3.67%
高血圧症	8.33%	8.45%（＝）	4.75%
脂質異常症	0.02%	0.01%（＝）	3.16%
高尿酸血症	0.84%	0.61%（＝）	0.09%
脂肪肝	0.08%	0.03%（＝）	0.50%
動脈硬化症	0.00%	0.00%（＝）	0.22%
脳出血	0.15%	0.09%（＝）	0.16%
脳梗塞	0.90%	0.88%（＝）	1.94%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	1.63%（＝）	1.60%
心筋梗塞	0.12%	0.08%（＝）	0.83%
がん	4.46%	3.13%（↓）	11.60%
筋・骨格	11.37%	10.66%（↓）	11.03%
精神	2.77%	2.26%（↓）	3.38%
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0.22%	0.21%（＝）	0.31%
慢性腎不全	1.74%	0.82%（↓）	7.96%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：（＝），市全体との差が0.5%より高い（↑），低い（↓）

ウ 介護の状況

① 基本情報

（対象）65 歳以上

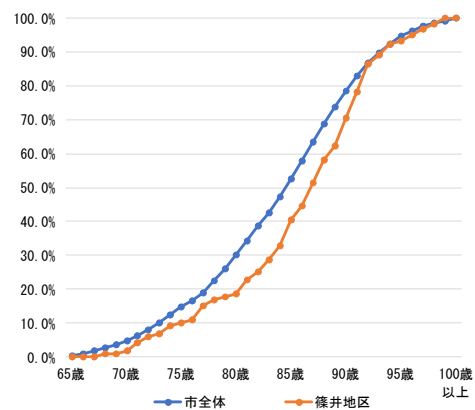
	地区	(市全体)	前回		
1号被保険者数	848人		839人		
認定者数	119人		156人		
認定率	14.0%	18.0%	18.6%		
【内訳】 人数 構成比					
要支援	要支援1	9人	22.7% (↓)	32.6%	21.8%
	要支援2	18人			
要介護	要介護1	18人	45.4% (↑)	34.7%	39.1%
	要介護2	36人			
	要介護3	13人			
	要介護4	10人	31.9% (=)	32.7%	39.1%
	要介護5	15人			

市全体との差が±1.0%以内：（＝），市全体との差が1.0%より高い（↑），低い（↓）

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

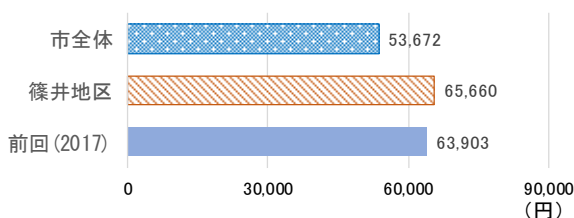
（対象）65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

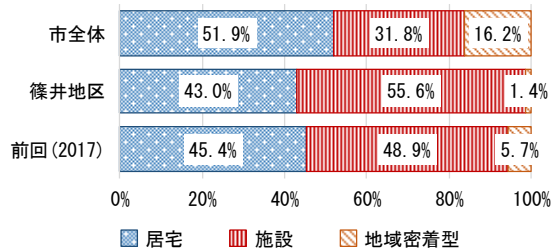
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

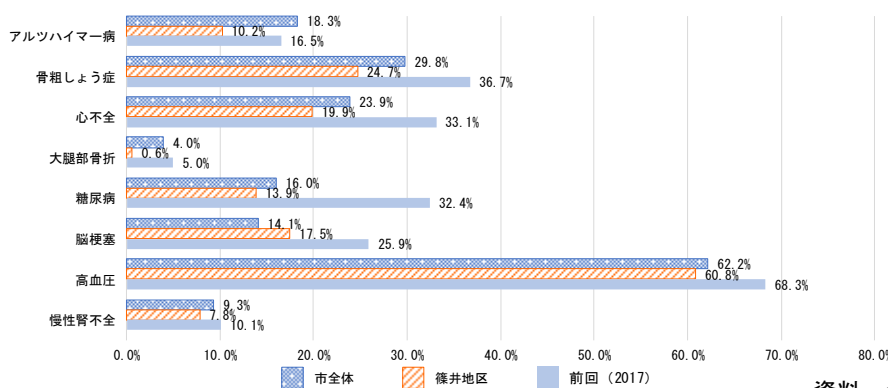
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

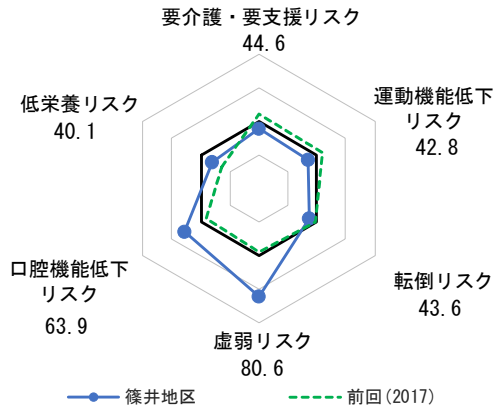


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

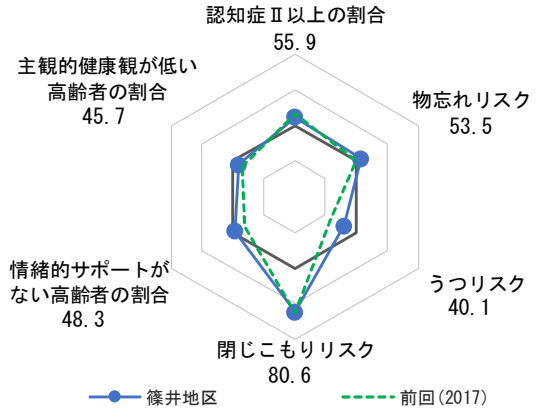
(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



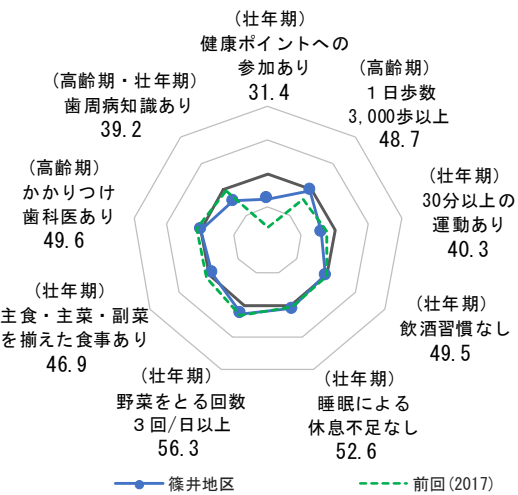
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



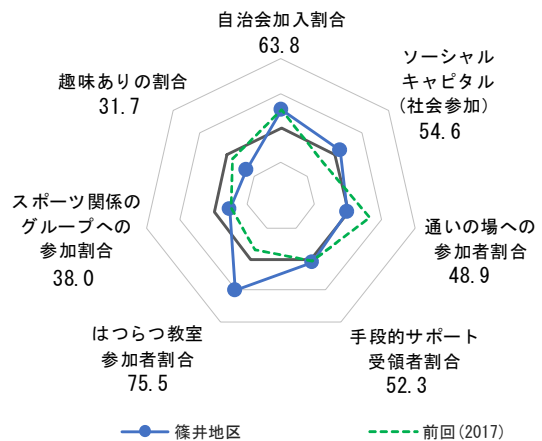
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



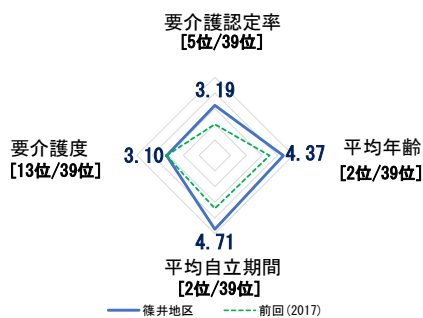
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

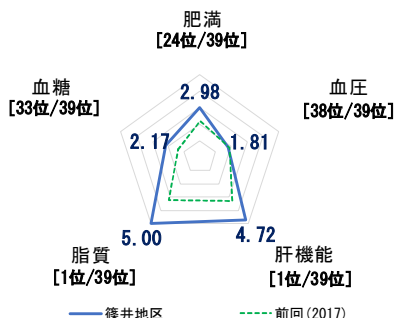
① 介護健康度

15.37 点/20 点
【2 位/39 地区】



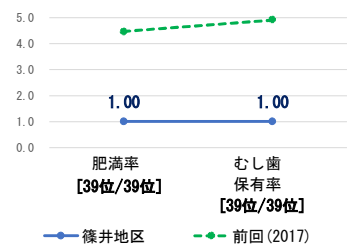
② 生活習慣健康度

16.69 点/25 点
【12 位/39 地区】



③ 子ども健康度

2.00 点/10 点
【39 位/39 地区】



※各関連指標は全市を 3 点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて特に高い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第1次産業」の占める割合が6倍以上と特に高い。
- ・ 篠井の秋まつりや文化祭、篠井うどんまつりの開催など地域活動が盛んな地域である。
- ・ バス路線は少なく、公共交通利用状況は低い。また、運動施設は少なく、商店も少ない。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「前立腺がん」「大腸がん」「肺がん」「胃がん」「子宮がん」は特に低く、「乳がん」も低い。
- ・ BMI は、男女ともに「45～49 歳」が特に高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血压」が特に高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「生活習慣改善意欲なし」「20 歳からの体重変化 10 kg 以上」「喫煙習慣あり」「朝食を抜くことが週 3 回以上」は特に低く、「就寝前の夕食ありが週 3 回以上」は低い。
- ・ 1 人当たり年間医療費は市全体と比べて特に低く、内訳は、市全体に比べて「がん」がやや低い。
- ・ 要介護認定率は、市全体に比べて特に低い。認定者の有病率では、「アルツハイマー病」「骨粗しょう症」「心不全」が市全体と比べて特に低い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「虚弱リスク」が特に高く、「口腔機能低下リスク」が高く、「低栄養リスク」「運動機能低下リスク」「転倒リスク」はやや低い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「閉じこもりリスク」は特に高く、「認知症Ⅱ以上の割合」はやや高い。「うつリスク」はやや低い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて、「野菜を取る回数 3 回/日以上」はやや高く、「健康ポイントへの参加あり」「歯周病知識あり」が低く、「30 分以上の運動あり」がやや低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「はつらつ教室参加者割合」は特に高く、「自治会加入割合」は高く、「趣味ありの割合」「スポーツ関係のグループへの参加割合」が低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「平均年齢」「平均自立期間」で点数は市全体に比べて特に高い。
- ・ 生活習慣健康度は、「脂質」「肝機能」で点数は市全体に比べて特に高く、「血压」は特に低く、「血糖」は低い。
- ・ 子ども健康度は、「むし歯保有率」「肥満率」の点数は市全体に比べて特に低い。

イ 地域の課題

- ・ 篠井地区においては、生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血压」が特に高い、行動特性は、「生活習慣改善意欲なし」「20 歳からの体重変化 10 kg 以上」「喫煙習慣あり」「朝食を抜くことが週 3 回以上」は特に低い。引き続き生活習慣の重要性や汗をかく運動習慣の必要性について情報提供を行う必要がある。また、介護認定者の有病率では脳梗塞が高く、QOL の低下を招くことから、減塩等に取り組む必要がある。
- ・ がん検診受診率は、市全体に比べて「前立腺がん」「大腸がん」「肺がん」「胃がん」「子宮がん」は極めて低く、早期発見・早期治療につなげるため、がん検診受診の普及啓発を行い、検診受診率の向上を図る必要がある。
- ・ 要介護認定率は、市全体に比べて高いが、要介護者の「平均年齢」は高く、「平均自立期間」も長い。また、「虚弱リスク」は高いが「はつらつ教室参加者割合」等は高く、身近な場所でのコミュニティは形成されていることから、今後も身近な場所での社会参加を促すなど、介護予防の充実を図る必要がある。